

区分	科目名		単位数	担当教員
	平成26年度以降	商法V	2	村上 誠
平成25年度以前	金融法	4		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			
	教科に関する科目(中学校(社会)):法律学、政治学			
	教科に関する科目(高等学校(公民)):法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)			
言語	授業の到達目標及びテーマ			
共通	この授業では、金融商品取引法について講義します。特に、上場会社に義務づけられる情報開示規制など、就職後の仕事に関連する可能性がある点や、株式投資の際に知っておくべき法制度について理解することを授業の到達目標とします。なお、この授業は教職の教科科目であることから、教職課程に属する学生が中学生や高校生に金融商品取引法の役割について説明できるようになるという点についても配慮します。			
専門基礎	授業の概要			
法律一般	上場会社に義務づけられる情報開示規制や、株式などの有価証券への投資の際に注意しなければならない点を中心に講義します。			
政治行政	授業計画			
経営法務	第1回:市民と証券市場の関わり			
スポーツ福祉	第2回:金融商品取引法の目的			
	第3回:インサイダー取引規制①			
演習	第4回:インサイダー取引規制②			
	第5回:公開買付規制①			
25年度以前 経営法務コース	第6回:公開買付規制②			
	第7回:情報開示制度①(大量保有報告書制度)			
	第8回:情報開示制度②(継続開示)			
	第9回:情報開示制度③(発行開示)			
	第10回:虚偽の情報開示と民事責任①			
	第11回:虚偽の情報開示と民事責任②			
	第12回:証券会社の営業に関する規制①			
	第13回:証券会社の営業に関する規制②			
	第14回:投資信託の仕組み			
	第15回:金融商品取引法全般のまとめ			
	定期試験			
	テキスト			
	講義用プリントを配布します。			
	参考書・参考資料等			
	必要に応じて指示します。			
学生に対する評価				
筆記試験により成績評価を行う予定です。				